

受付番号	9	受付月日	令和7年2月13日 午後1時59分
------	---	------	----------------------

東郷町議会議員 加藤 宏明 殿

東郷町議会議員 会派名 無会派
議席番号 14 番氏名 若園 ひでこ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 「町道の自発光の道路鋸」について	<p>交差点や変形交差点のセンターに自発光の道路鋸が埋め込まれているのを見かける。経年劣化が原因なのか、これら鋸の自発光する部分の一部又は全てが自発光していないのを見かける。</p> <p>(1) 現時点で設置されている道路鋸について ア 設置基準は何か。 イ 何箇所あるのか。 ウ 維持管理はどのように行われているのか。</p> <p>(2) 今後について ア 今後、新設する予定はあるのか。 イ 劣化や不具合が生じている道路鋸には速やかな補修や取替が必要。今後の処置についての考えを伺う。</p>	町長 担当部長
2 「ごみの不法投棄・ポイ捨ての未然防止」について	<p>ららぽーと愛知東郷のオープン後、町外から多くの人の来町があり、町の更なる発展を考えると町内外者が環境美化に努めていかなければならないと考える。町では、道路、河川、公園等の美化を目的に、ごみの不法投棄防止の広報PR、不法投棄監視パトロール、クリーンサポート東郷（清掃活動ボランティア）、クリーンアップキャンペーンを実施しているが、更なる町の環境美化を目指し伺う。</p> <p>(1) 不法投棄監視パトロール、クリーンサポート東郷、クリーンアップキャンペーンの活動内容と実績を伺う。 (2) これら活動の成果が見えにくい。ごみの不法投棄・ポイ捨ての更なる取組について ア これらの未然防止には、町内の状況変化に合わせた新たな広報手段が必要と思う。具体的な考えはあるのか。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>3 「発生の確率高まる南海トラフ地震の備え」について</p>	<p>イ 清掃活動のボランティアをしている知人の話によると、ティッシュ、ペットボトル、空き缶、タバコの空き箱、菓子袋、レジ袋に加え、マスク、手袋のポイ捨てが多く、コンビニやスーパーで販売されている物が一部の心ない人たちによってポイ捨てされているようだ。そこで提案となるが、ポイ捨て等禁止条例のPRと「ポイ捨てはやめましょう！」を刷り込んだ広報用ポスターを作成し、コンビニやスーパーの店頭への掲示を各店に働きかけるべきと思う。これについての考えを伺う。</p> <p>(3) 東郷美化センターへ、昨年末粗大ごみを持ち込んだ町民の方から、県道岩作諸輪線八王子前交差点から東郷美化センターまでの町道沿いのポイ捨てごみが非常に多く、ポイ捨て等禁止条例を制定している町として恥ずかしい、とのご意見があった。また、この町道の一部がガタガタとのご意見もあった。先ずは現状をしっかりと確認し、不法投棄監視パトロールの強化、ポイ捨てごみの回収など未然防止に努めるべきではないか。これについてどのように考えるか。</p> <p>殆どの町民が経験したことのない甚大な被害が予想されている南海トラフ地震。その確率がどんどんと高まっている。この2月8日には町主催の防災講演会があった。これらのことを踏まえ伺う。</p> <p>(1) 発生の確率が高まっているが、防災対策として新たに行ったり、行う予定のものはあるのか。</p> <p>(2) この防災講演会について ア 聴講者は何人だったのか。 イ 講演会終了後の感想はあるか。</p> <p>(3) 「慣れていないことは咄嗟にできない」とのこと。身体の安全を守るためには、日ごろからの意識や心掛けが大切と考えるが、こうした町民の意識の高揚に向けて、町としてどのように取り組んでいくのか伺う。</p>	<p>町長 担当部長</p>

(注) 要旨は、具体的に記載すること。